

# 2024年1月期 決算発表ご説明資料

(当社第14期 2023年2月1日～2024年1月31日)



丸善CHIホールディングス株式会社

2024年3月14日

# 1. 当社の体制図

知の生成と流通に革新をもたらす企業集団  
丸善CHIホールディングス(株)

セグメント 事業会社	文教市場 販売事業	図書館 サポート事業	店舗・ネット 販売事業	出版事業	その他事業
丸善 雄松堂	丸善雄松堂(株)				丸善雄松堂(株) (株)第一鋼鉄工業所 (株)編集工学研究所
図書館 流通 センター	(株)図書館流通センター (株)図書館総合研究所			(株)岩崎書店	(株)明日香 グローバルソリューションサービス(株) (株)図書流通
丸善 ジュンク 堂書店	(株)丸善ジュンク堂書店 (株)淳久堂書店 台湾淳久堂股份有限公司				
丸善出版				丸善出版(株) 丸善プラネット(株)	
丸善 リサーチ サービス					(株)丸善リサーチ サービス

## 2. 当期・2024年1月期 業績サマリー・予想比

- 売上高は、文教市場販売事業において、教科書などの書籍販売及び教育・研究施設、図書館などの設計・施工の完工が減少したが、図書館サポート事業が伸長した結果、期初の業績予想に対し2.4%減の1,629億27百万円となった。
- 利益面においては、図書館サポート事業の伸長に加え、店舗・ネット販売事業において新業態の出店拡大及び業務効率化など収益強化に取り組んだことで、期初の業績予想に対し営業利益が3.3%増の36億17百万円、経常利益は対業績予想比8.3%増の36億81百万円となった。親会社株主に帰属する当期純利益は対業績予想比9.7%増の21億94百万円となった。

◆2023年2月1日～2024年1月31日

(単位：百万円)

【2024年1月期】	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
業績予想値 (2023年3月16日発表)	167,000	3,500	3,400	2,000
実績 (本日発表)	162,927	3,617	3,681	2,194
対業績予想 増減	-4,073	117	281	194
対業績予想 比率	97.6%	103.3%	108.3%	109.7%

## 2. 当期・2024年1月期 業績サマリー・前期比

- 売上高は図書館サポート事業が好調であったものの、教科書販売売上や教育・研究施設向けの設備・施工売上の減少、また台風による漏水で休業を余儀なくされた店舗があったことなどから、ほぼ前年並みの1,629億27百万円となった。
- 営業利益は文教市場販売事業、出版事業、その他事業で減益となったが、図書館サポート事業の増収影響と、店舗・ネット販売事業で文具・雑貨や新業態の伸長と業務効率化によって増益となったことで、前期比15.6%増の36億17百万円、経常利益は前期比20.2%増の36億81百万円となった。親会社株主に帰属する当期純利益は前期比23.7%増の21億94百万円となった。

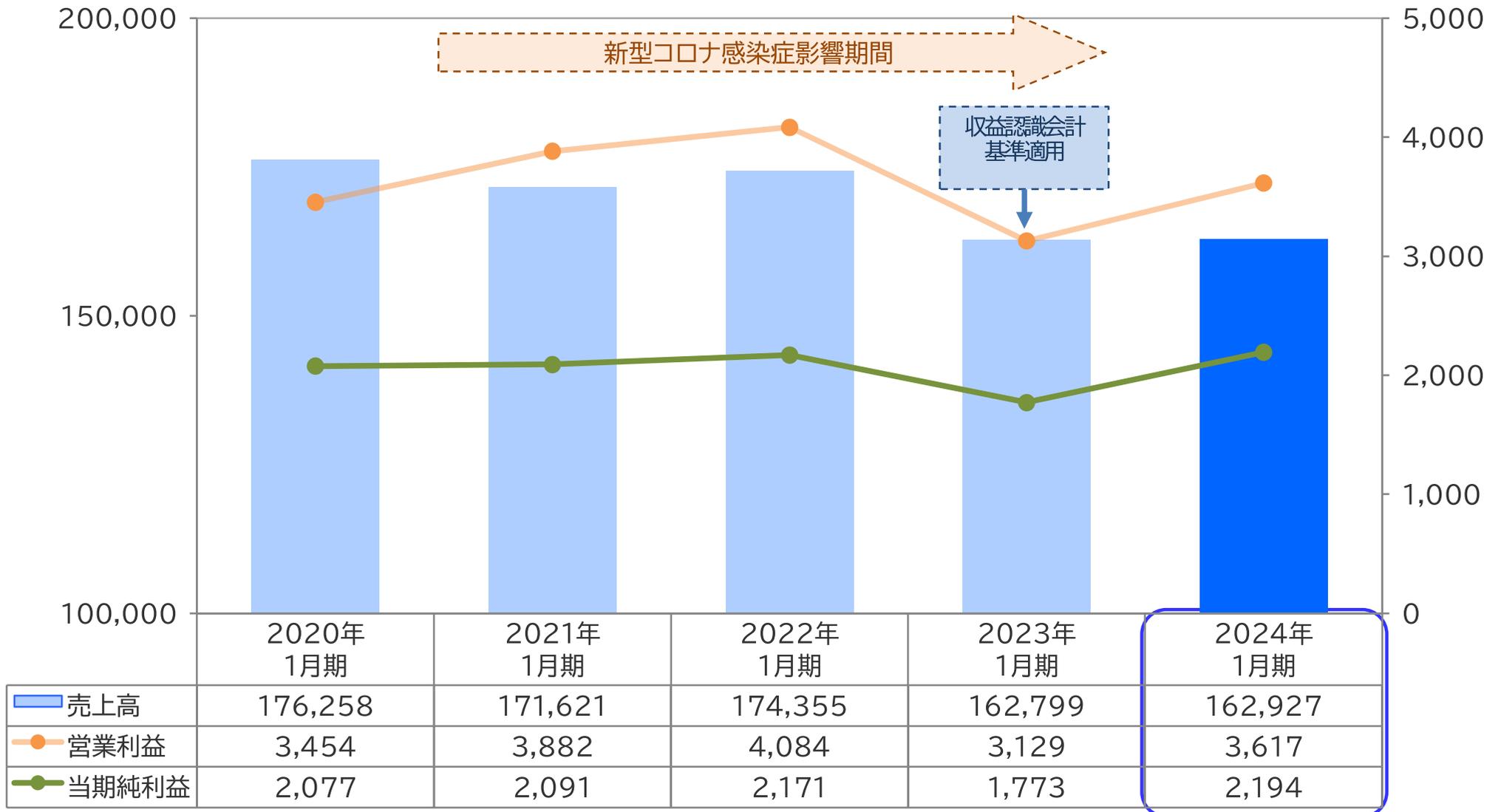
◆2023年2月1日～2024年1月31日 前期比

(単位：百万円)

【2024年1月期】	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前期実績 (2023年1月期)	162,799	3,129	3,061	1,773
当期実績 (2024年1月期)	162,927	3,617	3,681	2,194
対前期 増減	+ 128	+ 488	+ 620	+ 421
対前期 比率	100.1%	115.6%	120.2%	123.7%

## 2. 業績サマリー 推移表(連結)

(単位：百万円)



### 3. 当期・2024年1月期のセグメント損益(連結)

◆2023年2月1日～2024年1月31日

(単位：百万円)

連 結	売上高			営業利益		
	当期	前期	対前比	当期	前期	対前比
文教市場販売事業	46,477	47,976	96.9%	3,230	3,313	97.5%
店舗・ネット販売事業	66,243	66,310	99.9%	354	19	1,817.4%
図書館サポート事業	35,666	33,688	105.9%	3,075	2,427	126.7%
出版事業	3,868	4,121	93.9%	114	265	43.2%
その他事業	10,672	10,703	99.7%	128	204	62.8%
消去又は全社	---	---		-3,286	-3,100	---
合 計	162,927	162,799	100.1%	3,617	3,129	115.6%

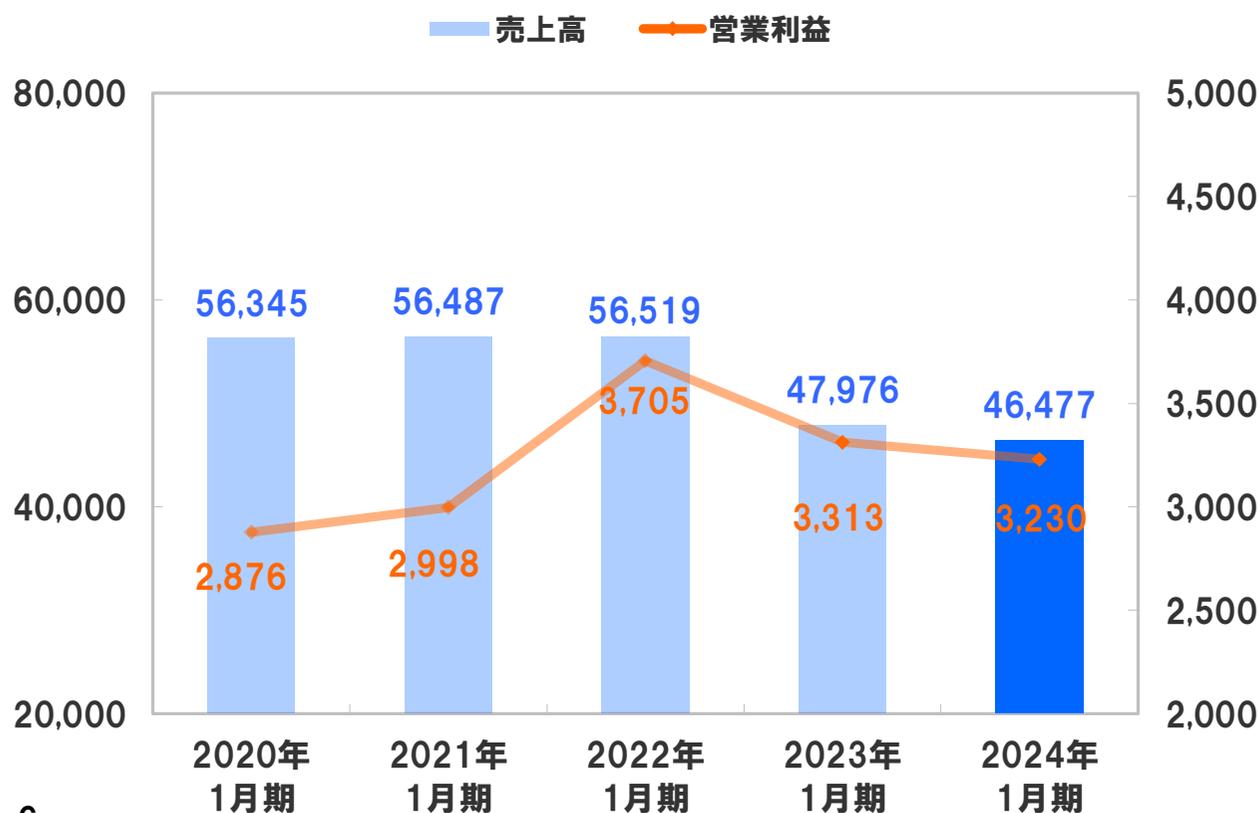
## 4. 主要事業 ①文教市場販売事業

(単位：百万円)

	売上高	営業利益
2024年 1月期	46,477	3,230
対前比	-1,499 (96.9%)	-83 (97.5%)

### 2024年1月期業績

- 公共図書館向け書籍等販売は堅調に推移したものの、大学市場において教科書などの書籍販売及び教育・研究施設、図書館などの設計・施工の完工の減少により減収減益となった



### 2025年1月期 主な取り組み

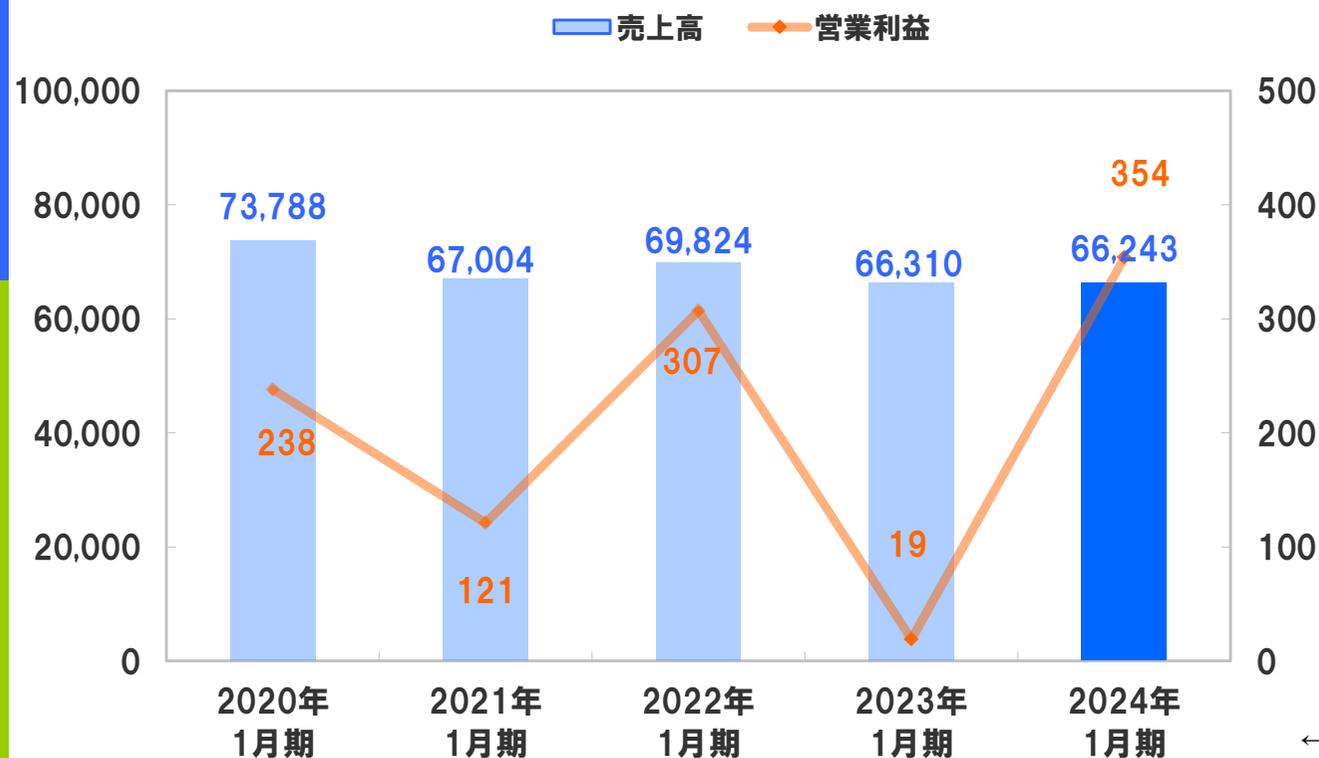
- 大学向け電子書籍・教材の販売、電子図書館導入とともに、企業向けにも注力
- GIGAスクールなど、学校教育のデジタル化への対応強化
- 企業や個人向けの研修や生涯学習など、学びのコンテンツ提供の拡大

←2023年1月期より収益認識会計基準を適用しているため、2022年1月期以前よりも売上高が減少している

## 4. 主要事業 ②店舗・ネット販売事業

(単位：百万円)

	売上高	営業利益
2024年 1月期	66,243	354
対前比	-67 (99.9%)	+335 (1817.4%)



### 2024年1月期業績

- 絵本と雑貨で絵本の世界観を楽しむ新業態「EHONS」や、ホビーのリユース「駿河屋」のFC店舗展開など、書籍と親和性の高い新規事業を拡大
- 業務効率化を進め、店舗運営コストの圧縮にも注力した
- 厳しい書籍市場の影響を受け売上は微減も、粗利の改善等で営業利益は増益となった

### 2025年1月期 主な取り組み

- 新業態導入をさらに加速。EC導入などの開発投資を実施し収益構造改革をさらに進める

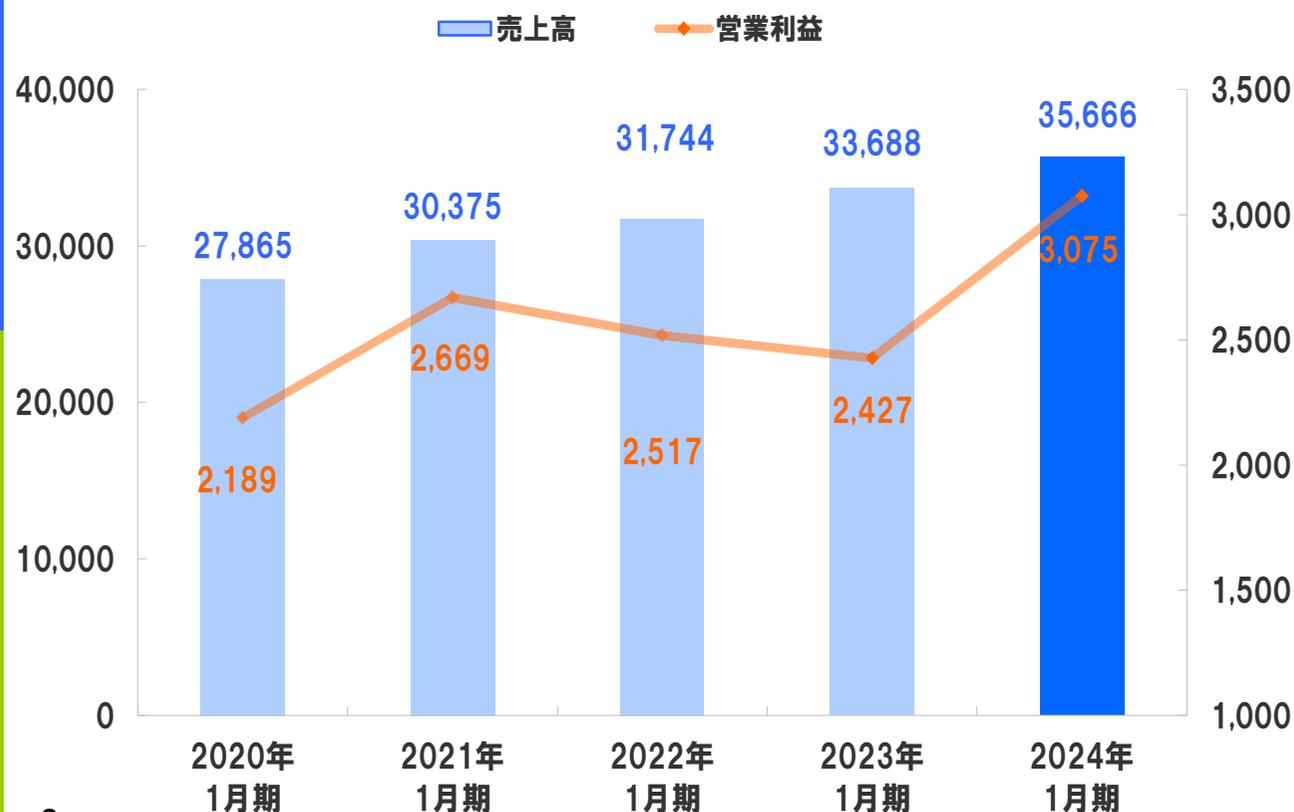
2024年1月末時点における店舗数は「MARUZEN」「ジュンク堂書店」ブランド以外の店舗を含め、110店舗となっている

←2023年1月期より収益認識会計基準を適用しているため、2022年1月期以前よりも売上高が減少している

## 4. 主要事業 ③図書館サポート事業

(単位：百万円)

	売上高	営業利益
2024年 1月期	35,666	3,075
対前比	+1,978 (105.9%)	+648 (126.7%)



### 2024年1月期業績

- 図書館受託館数は前期の1,786館から20館増加し、1,806館となった
- あわせて、人件費上昇などの運営コスト増加要因を、業務の効率化を進めることでカバーし、増収増益となった

### 2025年1月期 主な取り組み

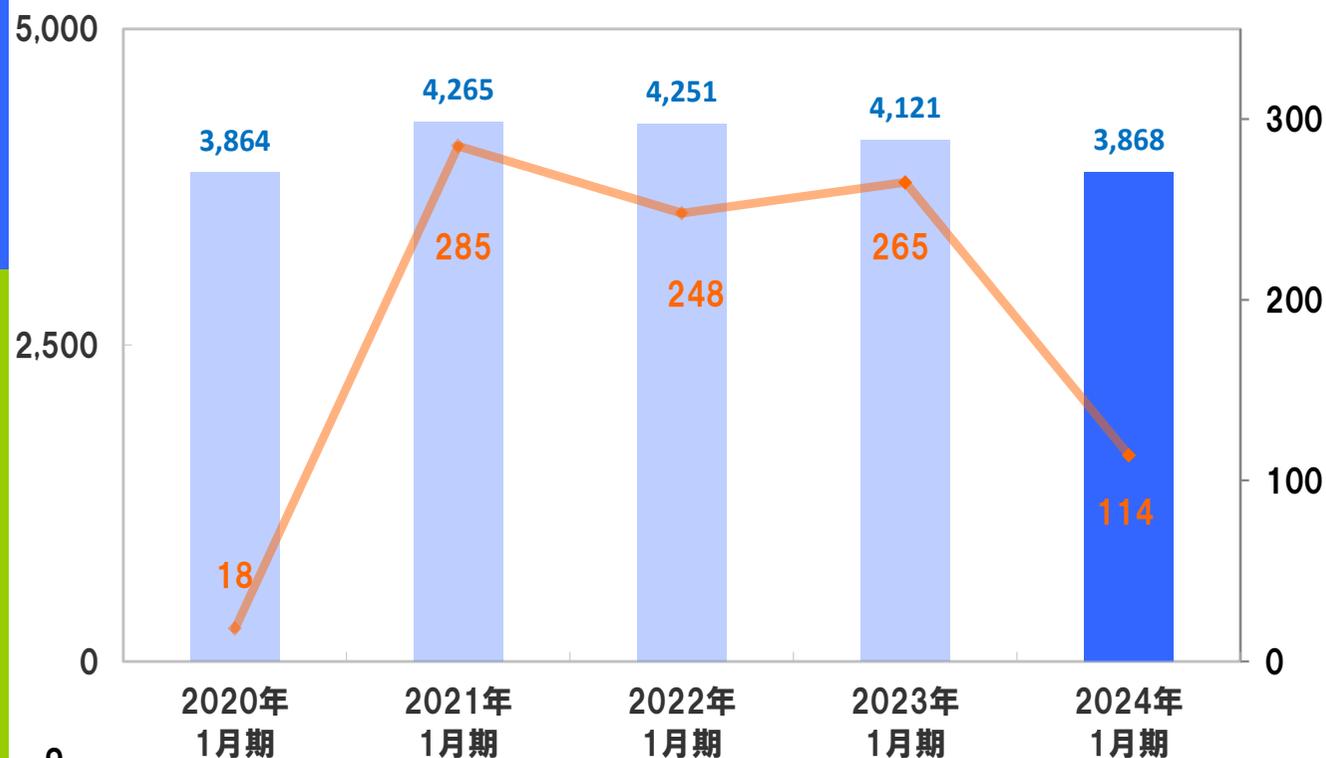
- 地域の多様なニーズに応えるための受託業務の拡大に取り組む
- 事業成長の中心は優れた人材の確保・育成にあり、研修の充実や処遇体系の改善を進める
- 公設民営型書店など、自治体との連携による地方創生への取り組みを強化

## 4. 主要事業 ④出版事業

(単位:百万円)

	売上高	営業利益
2024年 1月期	3,868	114
対前比	-253 (93.9%)	-151 (43.2%)

売上高 営業利益



### 2024年1月期業績

- 当期は絵本・児童書分野及び専門書分野をあわせて、241点を刊行した（前期232点）
- 前期に絵本・児童書分野で話題作があったこと、専門書分野で映像系商品が落ち込んだことなどから、減収減益となった

### 2025年1月期 主な取り組み

- 絵本・児童書分野では海外を含めたIP関連事業の検討を開始する
- 専門書分野では、電子化によるサービスなど、読者、学習者のニーズにあわせたサービス開発に着手する

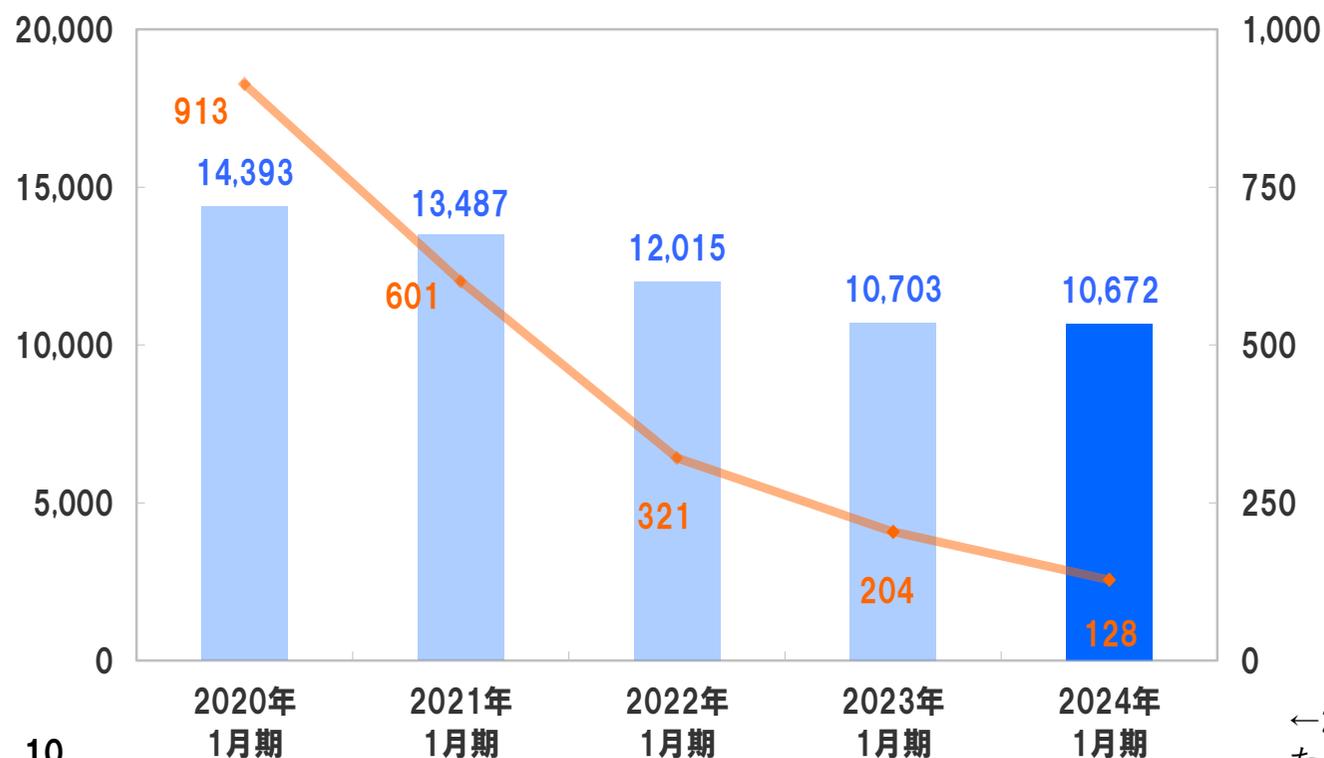
※IP：知的財産

## 4. 主要事業 ⑤その他事業

(単位：百万円)

	売上高	営業利益
2024年 1月期	10,672	128
対前比	-31 (99.7%)	-76 (62.8%)

■ 売上高    ◆ 営業利益



### 2024年1月期業績

- 2023年10月よりスタートした、税務・会計分野での専門書サブスクサービス「丸善リサーチ」は好調にスタート
- 保育サービス事業及び店舗内装業は堅調もPC、スマホ等の修理・サービス事業において回復が遅れている  
また、「丸善リサーチ」の初期費用もありセグメント業績は減収減益

### 2025年1月期 主な取り組み

- 「丸善リサーチ」は引き続き会員獲得の拡大と、出版社との連携強化に注力
- 保育サービス事業では、培ったノウハウを活用し事業領域を拡大する

←2023年1月期より収益認識会計基準を適用しているため、2022年1月期以前よりも売上高が減少している

## 5. 来期・2025年1月期(当社第15期)業績予想

- 当社グループは本日2024年3月14日付で「中期経営計画」を発表いたしました。この中で当社は、経営理念である価値観およびグループビジョンのもと、「知の生成と流通に持続的に貢献するための成長力と資本効率の向上」を目指し2029年1月期における数値目標を設定しております。
- 2025年1月期はその初年度として、継続的なグループ風土改革への取り組みへの着手、店舗・ネット販売事業での新業態・新規事業開発の推進、2023年10月にサービスを開始した「丸善リサーチ」をモデルに、書籍の利活用を拡大する事業開発を進めてまいります。
- また、書店の利便性・収益性向上のためのシステム開発や、人的資本育成の取り組みの一環として、図書館利用者向けサービスの維持・向上に欠かせない人材確保・育成のための処遇体系の見直しを進める施策により、2025年1月期には一定の先行的な費用が発生します。
- 2024年2月29日公表の「連結子会社における固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」の通り、固定資産売却益を特別利益として織り込んだ結果、2025年1月期の業績予想は以下の通りとなっております。

【2025年1月期予想】 (単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
通期連結業績予想	164,500	3,400	3,350	3,900
【2024年1月期通期実績】	162,927	3,617	3,681	2,194
当期実績との比較	101.0% +1,573	94.0% -217	91.0% -331	177.7% +1,706

# ご参考資料

# 当期のトピックス

MY:丸善雄松堂、MJ:丸善ジュンク堂書店、TRC:図書館流通センター、MRS:丸善リサーチサービス、DNP:大日本印刷

- 2月 TRC、軽自動車の移動図書館車「LiBOON」ヨシタケシンスケ氏デザイン第1号が完成
- 2月 MJ、「B.LEAGUE」所属のプロバスケットボールクラブ・川崎ブレイブサンダースとマーケティングパートナーシップを締結
- 4月 TRC、国内導入実績No.1の電子図書館サービス「LibrariE & TRC-DL」が「電流協アワード2023 電流協特別賞」を受賞
- 5月 TRC運営の6図書館が「令和5年度子供の読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣から表彰される
- 6月 TRC、大日本印刷の「ライトアニメ」を活用して映像化した学習マンガや絵本を電子図書館向けに販売開始— 効果的に楽しく学べる動画教材を自治体・学校に提供 —
- 6月 MY、日本最古の企業PR誌『学鏡』を丸善出版から引継ぎリニューアル発行
- 6月 MY、英国物理学会出版局(IOP)と日本総代理店契約を締結
- 8月 MY、クオン(株)と、文部科学省が運営する「マナパス」のファンコミュニティを開設



リニューアルした学鏡の夏・秋・冬号



2023年2月に四万十町に導入されたヨシタケシンスケ氏デザインのLiBOON

# 当期のトピックス

MY:丸善雄松堂、MJ:丸善ジュンク堂書店、TRC:図書館流通センター、MRS:丸善リサーチサービス、DNP:大日本印刷

10月 MRS、会計・税務書籍の検索閲覧サービス「丸善リサーチ」サービス開始。  
2024年2月に有料会員が3,000人を突破



10月 MY、「問い」と「本」の力で「対話」を起こす  
“一畳ライブラリー”「ほんのれん」(問いと本の定期配信サービス)を  
企業や自治体に導入開始

10月 MJ、丸善ジュンク堂書店各店および全国の書店スタッフの投票による  
「書店員が選ぶノンフィクション大賞 オールタイムベスト」を開催  
大賞に西加奈子著『くもをさがす』(河出書房新社)を選出

11月 MY、図書館スタッフ株式会社を子会社化

11月 TRC、デジタルアーカイブシステムTRC-ADEACが  
デジタルアーカイブ学会 第5回 学会賞 実践賞を受賞

11月 MY、DNP及び北海道教育大学と子どもたちが自分らしく学べる第三の場所  
「学びのサードプレイス」の社会実装に向けた共同研究を開始

12月 MY、立命館大学と包括連携協定を締結 ~英文に特化した学術出版の実施・学術成果の世界発信等で  
連携・協力

1月 TRC、国内導入実績No.1の電子図書館サービス「LibrariE & TRC-DL」導入自治体数350件突破  
日本の総人口約54%が利用可能

1月 MY、丸善出版、専門出版各社とともに電子図書館サービス(Maruzen eBook Library)で能登半島  
地震で被災した学術・教育機関のまなびを支援



一畳ライブラリー  
「ほんのれん」

# 丸善ジュンク堂書店店舗情報

## 出 店

3月	丸善 日吉東急アベニュー店オープン(神奈川県、書籍、雑誌、コミック、文具、雑貨、240坪)
3月	EHONS HAKATAオープン(福岡県、丸善 博多店内、10坪)
3月	丸善 ユニモチはら台店オープン(千葉県、書籍、雑誌、コミック、文具、雑貨、360坪)
3月	駿河屋新潟駅南店オープン(新潟県、ジュンク堂書店 新潟店内)
4月	M.LEAGUE OFFICIAL SHOP 札幌オープン(北海道、MARUZEN&ジュンク堂書店 札幌店内)
4月	丸善 ジョイホンパーク吉岡店(群馬県、書籍、雑誌、コミック、文具、雑貨、300坪)
8月	駿河屋 那覇沖映通り店オープン(沖縄県、ジュンク堂書店 那覇店内)
9月	M.LEAGUE OFFICIAL SHOP 博多オープン(福岡県、丸善 博多店内)
11月	2025大阪・関西万博オフィシャルストア 丸善丸の内OAZO店オープン(東京都、丸善丸の内本店内)
12月	丸善 スマーク伊勢崎店オープン(群馬県、書籍、雑誌、コミック、文具、雑貨、500坪)
12月	駿河屋 高松瓦町FLAG店をオープン(香川県、ジュンク堂書店 高松店内)

## 閉 店

7月	ジュンク堂書店大分店
10月	戸田書店 前橋本店
12月	戸田書店 富士店
1月	丸善 新宿京王店
1月	丸善 天文館店



丸善スマーク伊勢崎店





MARUZEN CHI  
Holdings

本資料には、当社および当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想および見通しの記述が含まれています。

これらの記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があります。